

第 15 回みんなの会議事録

時間：令和元年 7 月 10 日（水曜日）19 時～21 時 00 分

場所：コミュニティ f

「展示コーナーの什器等説明」

出席者：市民 7 名、行政 3 名、事業者 7 名、アドバイザー 1 名

配布された修理再生エリア（環境学習施設）の計画書が説明された。

① 目次

展示コンテンツ案について、富士市オリジナルのものを作成したので、意見を下さい。

② 各種コーナーその他備品

各種展示スペースに置く、丸テーブル、いす、3 人掛けベンチ、パネル展示什器

→富士市の特徴を出すために、紙で作られた椅子、テーブルの提案を行っている。エコットの見学会でも、使用されているのをみた。以前に資料も提出したので、検討してほしい。

→子供が使用することを考えると、椅子の脚が高すぎるように思う。床面にマットを敷き、利用するのはどうか。

③ 展示設備ポイント

1.ウエルカム映像はトータルメディアの作成になる。施設の紹介、イベントの紹介、見学者の団体名などが流れる予定。

2.廃棄物アートオブジェは地元のアーティストである、ひとつやまちえさんの作品を展示する予定。新聞紙のゴミを使ったオブジェで、可動式の台に乗っており移動可能。館のある限り展示される。

→他にも地元出身のアーティストはいるし、たびたび展示を取り換えていく方が、目新しくていいのではないか。プロに頼む必要があるのか疑問。

3.今日は何の日？ゴミカレンダー

壁面に展示するグラフィックと実物を展示するケース。ゴミの分別のルールを説明する。工場棟のプラスチック、缶はどのように分別されるか。

4.みんなの“もったいない”ツリー情報交流ボード

お題を決めて投稿するボードで、背景に木の影、投稿は木の葉の形である。お題は例えば「みんなの家でやっているものを大切に作る工夫」など。お題をどうするか、展示後の投稿用紙をどうするかは運営する側が決めることになる。

5.きらきらアート

内容は運営側で考える。什器と棚 10 個が設置されます。

6.売店

地場産品を置く。

→授産所のものも置いて欲しい。

循環啓発棟平面図

什器の配置が説明された。「きらきら。アート」は棚 10 台。展示コーナーは十字什器 2 台。「ふむふむ。ライブラリー！」は机 4 つ、椅子 16 席。図書棚が 2 台ある。ボランティア室では、焼却炉案内のボランティア、学習施設内案内のボランティアが使用する。

④ ライブラリー図書棚什器（2 台、高さ 150 cm）

デザイン性が高く、絵本の表紙など見せて飾るとよいと思う。

→このために作成するなら段ボールの棚をお願いできませんか。

⑤ 十字什器（2 台、高さ 2220 cm、2 面パネル、1 面棚、1 面ハンガーパイプ）

ハンガーパイプが取り付け可能であり、衣装などを展示することができる

→高校生の話合いででた、インスタ映えする写真のための衣装など、掛けておくのにちょうどいい

⑥ 「きらきらアート」ディスプレイ棚

高さ調節が可能な棚を 10 台（高さ 180 cm）。展示する内容は決まっていない。

→このために作成するなら段ボールの棚をお願いできませんか。

⑦ 富士ものコトボックス（6 引き出し/1 台、2 台）

⑧ 富士ものコトボックス キット案

上段 1 富士市の自然 MAP すごろく

上段 2 富士市の自然 MAP パズル

上段 3 かるたでエコを学習

下段 1 手回し発電で電気をつくろう

下段 2 電気を使わない昔の道具

下段 3 絶滅危惧生物を遊びながら知る

→手回し発電は、豆電球と LED を比較するなどの工夫が欲しい

→発電の仕方も、ソーラーカー、団扇で車が走る、みんなで自転車をこぐなど、工夫が欲しい

→MAP すごろくは、田子の浦港から富士山への MAP になるといい。3776 ルートなど。

→MAP パズルは捨てたごみから起こる悪循環などテーマにどうか。

→昔の道具ではなく、木の積み木、木の車など、富士ひのきを使った遊び道具はどうか。

⑨ 富士市の自然（1 台、高さ 70 cm）

上面のツマミを取って、引き上げると「生態系情報」が見られる。

⑩ 富士市の自然で紹介する生き物の案

→コガネグモはみられなくなった生物で、みつけたら連絡を下さい、と書いておいていいのでは。ナガサキアゲハは温暖化の影響で増えてきた生物。アカネズミより、ヒメネズミの方がよい。アズマヒキガエルではなく、モリアオアオガエルを紹介して。アマゴではなく、ハマサンショウオの方がよい。カワセミは、意外に汚染に強く、説明がおかしいのでは。